

JOHN COOPER
WORKS



JOHN COOPER WORKS.



SPIRIT OF A LEGEND.

“JOHN COOPER WORKS”

そのエンブレムは、MINIの中でも最高峰のドライビングを約束する証。
そして、ある男のあくなきスピリットが込められた、という証明でもある。
世界のモータースポーツを一変させた伝説のエンジニア“John Cooper”。
彼が起こした革命と、その魂を伝えたい。



このマークのある写真にスマートフォンをかざすと、
写真を動画としてご覧いただけます。



鑑賞には専用アプリ (COCOAR2) が必要です。
詳しい説明、ダウンロードはこちらから
App Store: goo.gl/mTsy9
Google Play: goo.gl/BkzarU



GAME CHANGER.

Legend of John Cooper

“彼は幻。彼はいつもパイオニア・スピリットにあふれ、
いつも最前線を進んでいた。”

He was a visionary. He was pioneering thinking,
he was forward way down the road.

DAVID BRABHAM デイビッド・ブラバム (レーシング・ドライバー)

“ジョン・クーパーは歴史を変えた男であり、
モータースポーツの伝統さえ塗り替えた男。”

He was the man who actually changed the history of,
or the traditions of motor sport.

RAUNO AALTONEN ラウノ・アルトネン (ラリー・ドライバー)



“彼の偉業は何かといえば、人々の概念を変えたこと。
そしてサーキット・レースそのものさえ、完全に変わってしまった。”

He changed the way of thinking and circuit racing completely.

MIKKO HIRVONEN ミッコ・ヒルボネン (ラリー・ドライバー)

“車こそ、父の人生のすべて。父は、最先端の自動車、
最先端のテクノロジーの熱心な崇拝者だった。”

Cars were his life. He was an avid follower of modern cars, modern technology.

MIKE COOPER マイク・クーパー (ジョン・クーパーの息子)



CHALLENGE THE STANDARDS.

やり方をすべて変える。目的を叶えるために。

“Bravo!!” “C'est bon!”
“Incroyable!” “Fabulous!!”

割れんばかりの歓声と、狂ったように翻るチェッカー・フラッグ。レーシング・カーの歴史が変わった瞬間だった。時は1957年。フランスの南東、コートダジュールに佇むモナコ公国のサーキット場。表彰台の頂点に立つF1レーサー ジャック・ブラバムの側には、歓喜の声をあげる総監督のジョン・クーバーがいた。当時の常識だったフロント・エンジンではなく、自ら生み出したリア・エンジン・カーでの優勝。それは技術革命ともいえる衝撃であり、レーシング・カーの仕組み自体を変えてしまった。

メカニックとして働く傍ら、友人と夜な夜な新しい車の開発に取り組んでいた若き日のジョン・クーバー。2台の

車を前後で真っ二つに切り分け、前方同士をつなぎあわせる。シャーシとサスペンションを切り離して独立構造にし、前後にあるハンドルのうち後方を取ってオートバイのエンジンを載せた。そして前後をチェーンでつなぐことで、リア・エンジン・カーを誕生させる。「技術的に必要だったから、エンジンを後ろに乗せた」まれに見る技術革命は、純粋な好奇心と崇高な向上心の賜物だった。

初優勝から2年後の1959年。ジャック・ブラバムはF1ワールド・チャンピオンに輝き、リア・エンジン・カーとして初めてタイトルを獲得。さらに3年を経た1962年のF1チャンピオンシップでは、エントリーしたすべてのマシンがリア・エンジンを載せていた。ジョン・クーバーのチャレンジは、時を経て新しい常識へと変わったのだ。

AR

ENCHANTING OTHERS.

自分を信じ抜く。だから人は信じてくれる。

時代は少し遡り1956年。スエズ危機が勃発し、石油価格が急騰。「経済的」な車が求められるようになる。当時、自動車技師としてBMC（ブリティッシュ・モーター・コーポレーション）で活躍していたギリシャ系イギリス人のアレック・イシゴニスは、横置きエンジン・前輪駆動方式の小型車としてMiniを設計し、大きな成功を収めた。

廉価な大衆車と最高スペックのレーシング・カー。まったく異なる世界にいたはずのジョン・クーパーだったが、Miniの走りを目見て直感した。「レースに勝てる。」Miniには、小さなボディーの自動車としてユニークで斬新な点

がいくつもある。四隅にタイヤがありホイール・バランスがいい、ショート・オーバーハング。非常にシンプルなクロス・エンジン・デザイン。前輪駆動でエンジンの下に配置されているギアボックス。挙動が素晴らしい、独立したサスペンション。そこに、ジョン・クーパーはフォーミュラ・ジュニアのエンジンを積み込もうとしていた。彼の発想は、つねに世間の常識を超えていた。

“John, This Isn't Going to Work”
—ジョン、こんなのはうまく行きっこないさ

意気揚々とやってきたジョン・クーパーに対し、当時新しくBMCの社長に就任したジョージ・ハリマンは乗り気ではなかった。数え切れない自動車を見てきたからこそ得られた確信とともに説得を続ける。「この車を作ればレースに出られる」「そのために必要なことはなんだ」「これを1000台作ることだ」「誰がこんな高馬力の車を買うんだ」破談か、と席を立ったその時、ハリマンが翻意した。「やるよ、ジョン。1000台作ろうじゃないか。」1959年も暮れにさしかかるころ。2人きりのミーティング・ルームで、新たな伝説が静かに産声をあげた。





CHANGING HISTORY.

本物の証明。結果がすべてを物語る。

“Big Dreams, Small Chances”
—夢は大きい、チャンスは小さい

1964年、新聞を飾ったのはこんな言葉だった。Mini Cooperの開発着手から5年近い歳月が経とうとしていた。ジョージ・ハリマンの懸念は杞憂に終わり、商用の販売は大成功。満を持してモンテカルロ・ラリーに参加する。しかしあまりに小さなボディ、愛嬌のあるルックスを見て、世間は嘲笑に満ちた視線を向けていた。

Mini Cooperのハンドルを握った伝説のラリー・ドライバー パディ・ホブカークは振り返る。「レースの最終局面。ショーンバリーからモンテカルロまでの区間はもうたくたく

だった。なんせ4日4晩のハード・ワークだったからね。」当時、タイムの計測はすべて手作業で、スタートとゴールを別々の人が計り、後から集計する。「ゴールしてからすぐ寝てしまい、朝4時ごろだったかな。電話がかかってきたんだ。」

“You’ve Won The Rally!!!”
—君たちが優勝だ!!!

「ベッドから転げ落ちたよ。驚いてさ。」この事件は、瞬間に世界中へと広がった。馬力のある車が勝つ。それまでの歴史を覆す、「ジャイアント・キリング」と呼ぶにふさわしい予想外の結末。嘲笑は沈黙へ。さらに万雷の

拍手へと変わっていった。Mini Cooperは前輪駆動、高い機動性、小さなボディ・サイズという確かな武器を持ち、当日は大雪のために道幅が非常に狭くなるという運をも味方につけたのだった。

さらに、1967年までの4年間で3度の優勝。優勝を逃した1966年にはライトのレギュレーション違反があったものの、実際には1位でゴールしていた。本物の実力。栄冠を重ねるごとに、その事実を疑う者はいなくなった。モータースポーツ・ジャーナリストの第一人者、ダウ・ナイは当時の衝撃を振り返る。「Mini Cooperっていうのは、Ball of Fire (小さな火の玉)みたいな存在だったね。素晴らしいラリー性能だったよ。」

TAKING OVER THE SPIRIT.

受け継がれる、その情熱。

ジョン・クーバーの生誕85周年にあたる2008年。コンパクト・セグメントにおける世界初のプレミアム・カーとして、“John Cooper Works” (JCW) が誕生する。

「特別なタイヤ。特別なシャシー・セットアップ。追加したマフラー。あらゆるパーツ構成が特別仕様になっている。だからこそ馬力が高い。ハンドリングが素晴らしい。いいエンジン音が響く。」開発を担当したBMW社のグループ・エンジニア、ヨルゲン・メッツは胸を張る。

1960年代にMini Cooperでラリーを勝ち取り、「空飛ぶフィンランド人」という異名で知られたラリー・

ドライバー ラウノ・アルトネンはJCWをこう評す。「最新のJCWは様々な部分で進化しているが、確実にClassic Miniの遺伝子を感じられる。いわゆる、“ゴーカート・フィーリング”というやつだ」。継承と進化。高い次元でそれらが融合する。

ブランドを統括するのはジョン・クーバーの息子マイク・クーパー。「JCWの開発にあたっては、本当に細部にまでこだわった。たとえばエキゾースト(排気管)の設計には、20~25のプロトタイプを作って検証した。探し求めていたものに辿り着くまで、決してあきらめない。そんな

精神こそ、父から受け継ぐべきものだと思うのです。」

2011年。MINIはふたたびレースに参戦することを決める。世界一過酷なレース「ダカール・ラリー」。2週間にわたり、南米の大自然9000kmを走破する。ときに半数がリタイアを強いられ、「完走した者はすべて勝者」と称されるほど険しい道程の中、The MINI John Cooper Works Crossoverは2012年から4連覇を飾ることになる。甦ったジョン・クーバーのレーシング・スピリット。革新をつづけるテクノロジーとともに、歴史は継承されていく。





AR

CREATING THE FUTURE.

一步先の、未来がここに。

「照準をレースに定めた、唯一無二の車を創造する」。そんな情熱を胸に、サーキットと公道、両方における卓越した運動能力と究極のドライビング・プレジャーを体現する「MINI John Cooper Works GP Concept」が、2017年のフランクフルト・モーター・ショーに現れた。無難な選択を捨て、他では決して選ばないアングルやライン、外装を採用。リア・シートは軽量化のために取り払い、走りのパフォーマンスをモータースポーツ・レベルにまで引き上げる。

2006年のMINI Cooper S with John Cooper

Works GP Kit、2012年のMINI John Cooper Works GPにつづき、その時点でのパフォーマンスの限界に挑む特別な1台。MINIの歴史と現在を結ぶ直線のその先にある、極上のデザイン・スタディだ。

大型のフロント・エプロンとリア・エプロン、サイド・スカート、突き出したルーフ・スポイラーによる、自信に満ち溢れたルックス。カーボン・ファイバーをはじめとする軽量の素材を使用し、パワー・ウェイト・レシオの向上を図る。そして、均等にバランスされた重量配分が、MINIなら

ではのコーカート・フィーリングを生み出す。

力強い走りと最上級の美という、相反する2つがエキサイティングに融合する。「いま私たちが目にはしているのは、最大限のパフォーマンスを最大限に表現したMINIなのです」。BMWグループのデザイン部門担当、上級副社長のエイドリアン・ファン・ホーイドンクはそう言い表す。それは、普段の生活においても体験できるモータースポーツの興奮。MINIはこれからも、決して踏み止まることなく、つねに高みを目指して走りつづける。



ジョン・クーパーが残した偉業は、
レース・トラックにとどまらない。

“インスピレーション”
“エネルギー”
“パッション”
そして“チャレンジする心”

John Cooper Worksの
ドライビング・シートに座れば、
そのすべてを手にすることができる。

FOR THE GAME CHANGERS OF TODAY.



本物を目指す、覚悟はあるか。
人を動かす、熱い思いを持っているか。
常識さえも疑う、勇気はあるか。



変えることが目的ではない。ただ、従うだけの人生は選ばない。
分かり合う、受け入れる、ともに進む。
その前に、すべきことがある。考え抜き、見つけ出し、貫き通すこと。



人生は自分のものだから、自分自身で選ぶ。
その先にある、本物の達成感をつかみとるために。





DRIVING ECSTASY.

快感が、走り出す。

手に馴染んだペンを握る時。お気に入りの服を着る時。
完璧にじっくりとくる感覚が、自分らしさを思い出させてくれたりする。
吸い付くようなドライビング・シートに身を包むと、全身に湧き上がる熱。
本当の自分がここにいる、という確信。
想像を超える加速力とアジリティが、心の動きをそのまま叶えてくれる。
まるで車の一部になったかのような錯覚。
急なカーブや登り坂さえ、自由な遊び場へと変わる。

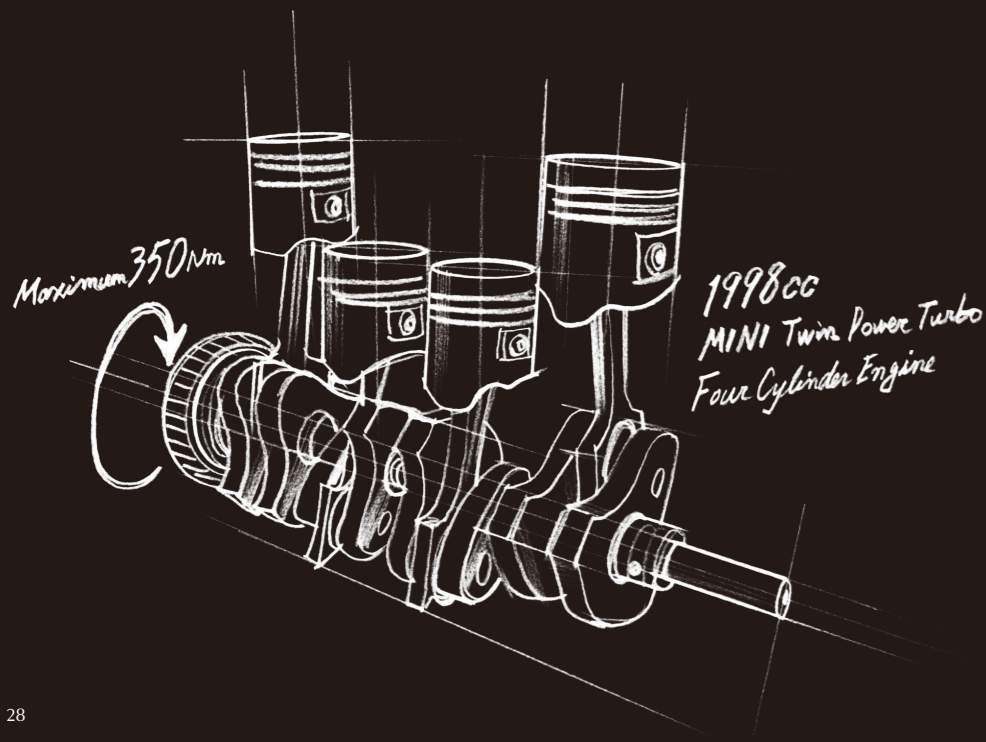
PASSIONATE ACCELERATION.

瞬発力に、心昂ぶる。

大きなものを動かすためには、大きなパワーが必要だ。
では、コンパクトなものを大きなパワーで動かせばどうなるだろう。その答えが、ここにある。
1998ccの直列4気筒直噴ターボ・ユニットが生み出す、
最大350Nm* (オーバーブースト時)の豊かなトルクが想像を超える加速を実現。
8速オートマチック・トランスミッション (マニュアルは6速)を通じて、止まった状態からも、
カーブの減速からも、即時に必要なパワーを呼び出すことができる。

日常的な走行はもちろん、アップダウンの激しいワインディング・ロードでも。
ミニマルなボディと豊かなトルクのコンビネーションは、ドライバーの心さえも加速させる。

* The MINI John Cooper Works Clubman / The MINI John Cooper Works Crossoverの数値



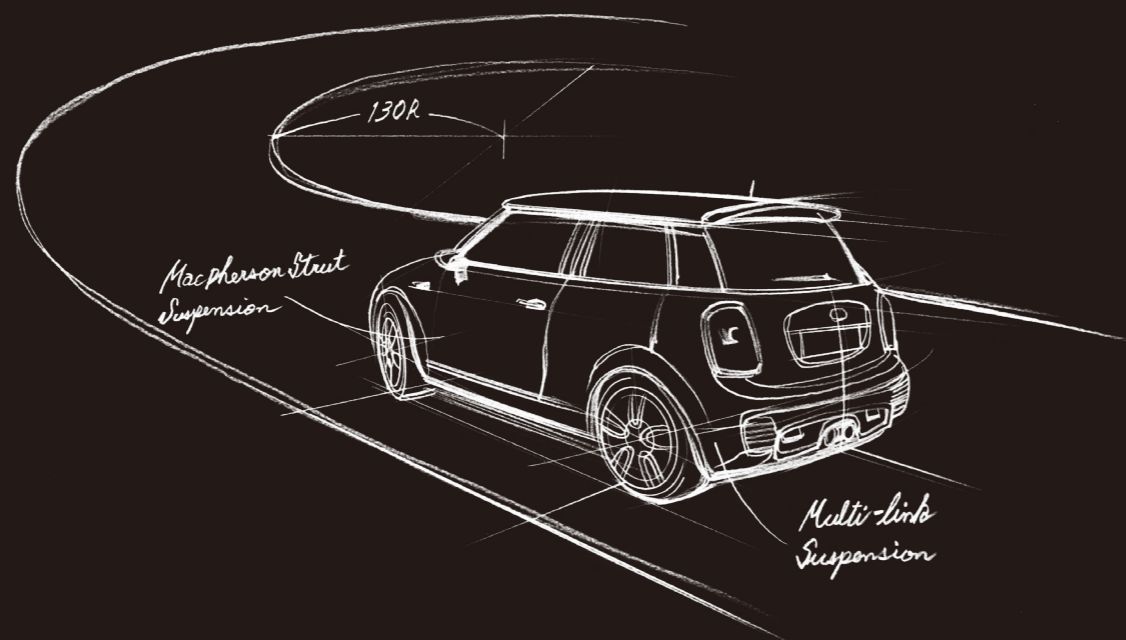
EMOTIONAL FOOTWORK.

直感のままの旋回力を。

曲がりくねった山道ほど、征服欲をかき立てるものはない。
思い描く通りのカーブを描けたとき、それは自分だけの道になる。

伝説として語り継がれる、比類なきハンドリングを生み出すため、
フロントにはマクファーソン・ストラット式、リア・アクスルにはマルチリンク式サスペンションを採用。
さらに、専用デザインのアロイ・ホイールは、足もとの軽量化に貢献。スポークから覗く、Brembo社と
共同開発のブレーキ・システムは、高められたパワー・トレインに応じて、冷静にスピードをコントロールする。

ステアリングを握る者のイメージーションとMINIの動きを直結させるためのすべてが、ここにある。



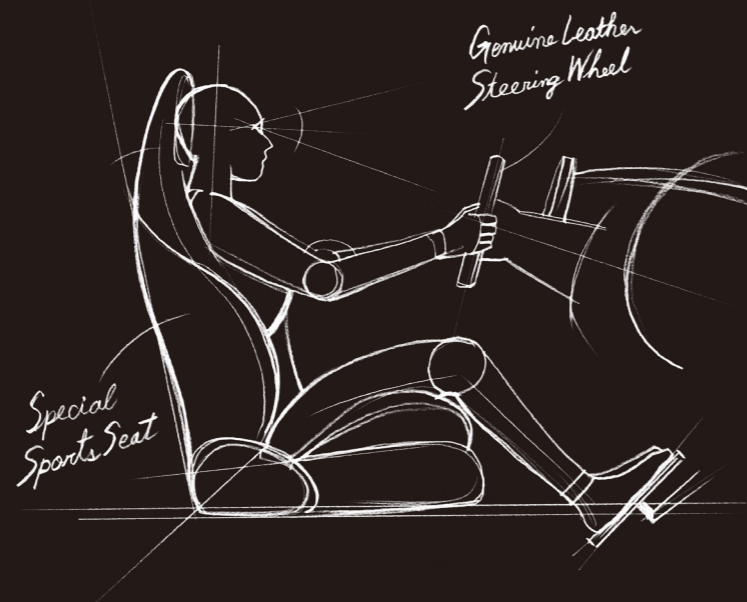
PERFECT FITTING.

比類なきホールド感。

スポーツ選手がギアにこだわり抜き、音楽家が楽器を選びすぐり、それを手にすることで心のスイッチを入れるように。選び抜かれたパーツひとつひとつが、ドライバーをMINIと一体化させる。

手のひらに完璧にフィットする本革仕様のステアリング・ホイール。サイド・サポートで身体を包み込む、専用スポーツ・シート。さらにペダルさえも専用設計。MINIを意のままにコントロールすることを主眼にデザインされている。

まさにコックピットと呼ぶにふさわしい、理想的な空間。乗り込んだ瞬間から、目の前には走りのビジョンが広がっていく。

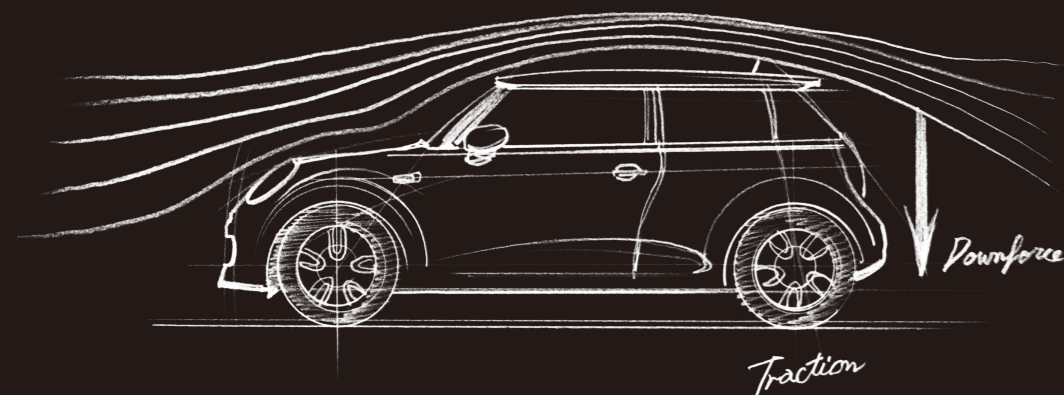


DESIGNED BY THE WIND.

風がつくったデザイン。

思いのままに道を駆け抜けている時、風さえも味方につけたかのような錯覚に陥る時がある。しかしそれはあながち、単なる錯覚ではないかもしれない。

John Cooper Worksのエクステリアは、ルックスだけのためのデザインではない。最先端の風洞実験施設における精緻なシミュレーションに基づいてデザインされている。エアロダイナミクスを向上させることで、ボディの無駄な動きを抑えて高速走行時の安定性を確保するとともに、タイヤを路面に食いつかせて優れたトラクション性能を発揮するのだ。こうした自然の摂理を味方につける手法には、かつてジョン・クーバーがモータースポーツに投入した革新的なアイデアのDNAとスピリットが宿っている。



FIND YOUR EXCITEMENT.



胸躍る、道の先に。

西へ、東へ。北へ、南へ。連なる山に波打つ海岸線、鋭いカーブに登り坂。
たとえば磐梯吾妻スカイライン、箱根スカイライン、信州ビーナスライン。
この国では、数え切れないエキサイティングな道が John Cooper Works を待っている。



THE MINI JOHN COOPER WORKS.

輝かしいラリーの伝統を受け継ぐThe MINI John Cooper Works。
 パワーも俊敏性とエンジニアの匠の技が完璧に融合。
 短いホイール・ベースによって、ゴーカート・フィーリングは極限まで高められる。
 その走りは、あなたの内に潜むレーサーの本能をきっと呼び覚ます。

駆動方式	前輪駆動	
トランスミッション	6速MT	8速AT
エンジン型式	B48A20B	
エンジン種類	4気筒DOHC	
総排気量 cm ³	1998	
ストローク/ボア mm	94.6/82.0	
最高出力 kW/PS/rpm	170/231/5200	
最大トルク Nm/rpm	320/1450-4800	
燃料	無鉛プレミアムガソリン	
燃料消費率 km/ℓ JC08モード (国土交通省審査値)*1	14.5	15.8
加速 0-100km/h*2 秒	6.3	6.4

*1 燃料消費率 (JC08モード走行 国土交通省審査値) は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件 (気象、道路、車両、運転、整備などの状況) が異なりますので、それに応じて燃料消費率が異なります。 *2 ヨーロッパ仕様車値
 ※記載の仕様、諸元は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください (この内容は2018年5月1日現在のものです)。



THE MINI JOHN COOPER WORKS EXCLUSIVE STYLE.

John Cooper Worksのアグレッシブな走りに
成熟した高級感をプラスした、特別な一台が登場。
洗練されたデザインと厳選の MATERIAL によって、
Exclusive と呼ぶにふさわしいエレガントな佇まいを実現した。





THE MINI JOHN COOPER WORKS CONVERTIBLE.

開放感とアドレナリンを感じる一台、それが The MINI John Cooper Works Convertible。
 優雅でスポーティなデザインと胸躍るパフォーマンスを両立した、究極のパワー・ユニット。
 海岸線のクルーズに、ハイウェイのドライビングに。
 自由とエキサイティングは、もうあなたのもの。

駆動方式	前輪駆動
トランスミッション	8速AT
エンジン型式	B48A20B
エンジン種類	4気筒DOHC
総排気量 cm ³	1998
ストローク/ボア mm	94.6/82.0
最高出力 kW/PS/rpm	170/231/5200
最大トルク Nm/rpm	320/1450-4800
燃料	無鉛プレミアムガソリン
燃料消費率 km/ℓ JC08モード (国土交通省審査値) ^{*1}	15.4
加速 0-100km/h ^{*2} 秒	6.8

*1 燃料消費率 (JC08モード走行 国土交通省審査値) は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件 (気象、道路、車両、運転、整備などの状況) が異なりますので、それに応じて燃料消費率が異なります。 *2 ヨーロッパ仕様車値
 ※記載の仕様、諸元は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください (この内容は2018年5月1日現在のものです)。



THE MINI JOHN COOPER WORKS CLUBMAN.

卓越した性能と個性的なスタイリングが融合された一台。
 それが、The MINI John Cooper Works Clubman。
 スポーティな走行特性、特徴的なデザイン、そして多様な機能性。
 それらすべてを高次元で併せ持ったモデルは、他に類を見ない。

駆動方式	4輪駆動
トランスミッション	8速AT
エンジン型式	B48A20B
エンジン種類	4気筒DOHC
総排気量 cm ³	1998
ストローク/ボア mm	94.6/82.0
最高出力 kW/PS/rpm	170/231/5000
最大トルク Nm/rpm	350/1450-4600
燃料	無鉛プレミアムガソリン
燃料消費率 km/ℓ JC08モード (国土交通省審査値)*1	14.2
加速 0-100km/h*2 秒	6.3

*1 燃料消費率 (JC08モード走行 国土交通省審査値) は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件 (気象、道路、車両、運転、整備などの状況) が異なりますので、それに応じて燃料消費率が異なります。 *2 ヨーロッパ仕様車値
 ※記載の仕様、諸元は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください (この内容は2018年5月1日現在のものです)。



THE MINI JOHN COOPER WORKS CLUBMAN EXCLUSIVE STYLE.

クラフトマンシップを極めた高級感漂うボディに
John Cooper Worksのアグレッシブな走りが融合した一台。
Exclusiveと呼ぶにふさわしいエレガントな佇まいが、
都会の走りをひときわ輝かせる。





THE MINI JOHN COOPER WORKS CROSSOVER.

これは冒険者のためのJohn Cooper Worksだ。
 圧倒的なパワー、サイズ、標準装備の4輪駆動システム(ALL4)が、
 すべての場所をフィールドに変える。街だろうと、大自然のダートだろうと。
 The MINI John Cooper Works Crossoverなら走ること自体が冒険になる。

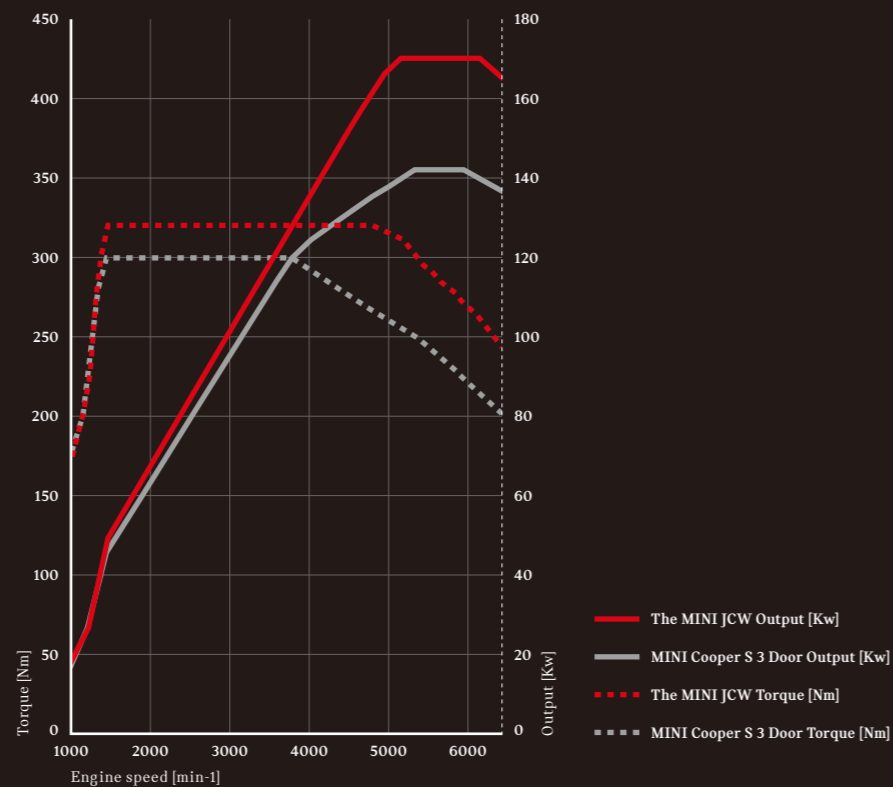
駆動方式	4輪駆動
トランスミッション	8速AT
エンジン型式	B48A20B
エンジン種類	4気筒DOHC
総排気量 cm ³	1998
ストローク/ボア mm	94.6/82.0
最高出力 kW/PS/rpm	170/231/5000
最大トルク Nm/rpm	350/1450-4600
燃料	無鉛プレミアムガソリン
燃料消費率 km/ℓ JC08モード(国土交通省審査値)*1	14.0
加速 0-100km/h*2 秒	6.5

*1 燃料消費率(JC08モード走行 国土交通省審査値)は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なりますので、それに応じて燃料消費率が異なります。 *2 ヨーロッパ仕様車値
 ※記載の仕様、諸元は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください(この内容は2018年5月1日現在のものです)。

ENGINE

エンジン

John Cooper Worksの心臓であるエンジンには、MINI ツインパワー・ターボを搭載。ターボ・チャージャーとエキゾースト・マニホールドを一体成型することで、ブースト圧を増大させる。さらに、ピストン形状を変更して低圧縮比化を実現し、大容量ラジエーターの搭載位置を調整して冷却性能を増大させた。すべてのバランスの上に、最高出力170kW、最大トルク320Nmを発揮する。



TWIN EXHAUST PIPE

ツイン・エキゾースト・パイプ

Cooper Sよりも10mm太くすることで、内圧が上がり過ぎないスムーズなエンジンの吹き上がりを実現。サイレンサーの構造をJohn Cooper Works専用にチューニングし、よりスポーティなマフラー・サウンドを響かせる。エンド部分にはカットアウト風のデザインを施し、よりレーシーな表情に。



The MINI JCW / The MINI JCW Convertible



The MINI JCW Clubman



The MINI JCW Crossover

BRAKE & SUSPENSION

ブレーキ & サスペンション

John Cooper Worksのロゴが印字された、専用のBrembo社製ブレーキ・キャリパー。アルミ製の17インチ・キャリパーは、バネ下重量を下げることでスポーツ・サスペンションとのバランスを最適化。より安定性を向上させ、ブレーキ・システムの長寿命化を実現した。



ALL4*

4輪駆動システム

インテリジェントな4輪駆動システムALL4は、力強いトルクを俊敏な加速力へと転換。さらにダイナミック・スタビリティ・コントロールが、MINI ツインパワー・ターボ・エンジンの駆動トルクをフロントとリアに最適分配することで、あらゆる走行状態において最大限の安定性を発揮する。

① 通常の走行状態

直線走行などでは、効率的に走るため、駆動力は100%フロント・アクスルにもたらされる。

② ダイナミックなコーナリング

ダイナミックなコーナリングでは、オーバーステアまたはアンダーステアの可能性に素早く対応するため、4輪駆動システム(ALL4)が駆動力の一部をリア・アクスルに分配。これにより、コーナリングのスタビリティが最適に保たれる。

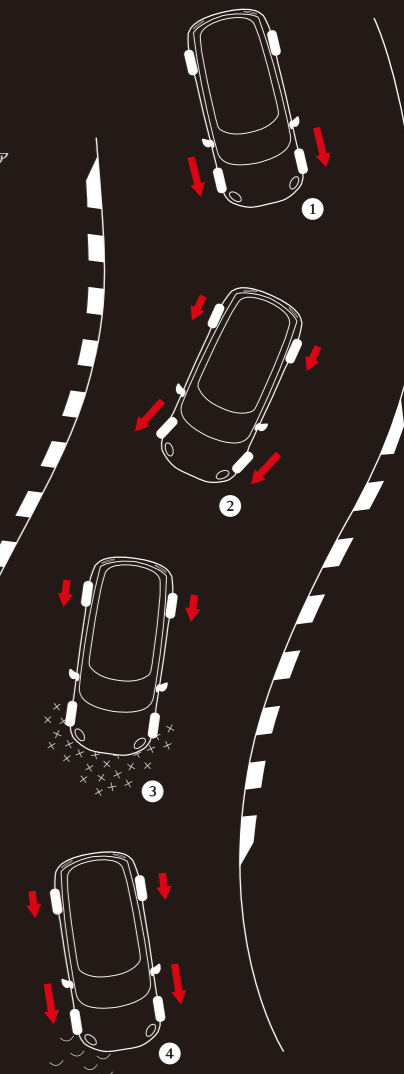
③ 滑りやすい路面/濡れた路面

滑りやすい路面などでフロント・アクスルのトラクションが失われた場合には、状況に応じて、最適なトルクをリア・アクスルに送る。これにより、悪天候のときでも最適な駆動力が確保される。

④ 凹凸のある路面

凹凸のある路面では、最適なトラクションをフロントとリアへかけることでタイヤの空転を軽減し、バランスよく駆動力を発生させる。

* The MINI JCW Clubman, The MINI JCW Crossover のみ。



➡ 駆動トルク

JOHN COOPER WORKS BADGE

JOHN COOPER WORKS バッジ

モータースポーツにおいて数々の輝かしい成功を収め、不朽のレーシング・スピリットの象徴となったジョン・クーパー。その精神を宿し、最高のパフォーマンスを発揮する特別なMINIにのみ与えられる称号の証だ。



REAR SPOILER

リア・スポイラー

高速走行時にダウンフォースを生む、John Cooper Works 専用設計されたリア・スポイラー。路面とタイヤの設置を安定させることで直進性を増し、高速でのカーブをよりスムーズに変える。



The MINI JCW

AIR INTAKE

エア・インテーク

John Cooper Works 専用のエアロ・バンパーが空冷性能を最大化。走行時、より多くの空気をエンジン、大容量ラジエーター、ブレーキに流すことで、最高のパフォーマンスを発揮する。空力性能を向上させ、路面の飛散物から保護するカバーがアンダー・ボディーを覆う。



The MINI JCW Clubman

SPORT SEAT

スポーツ・シート

ヘッドレスト下部に John Cooper Works のロゴを刻んだ「John Cooper Works スポーツ・シート」。どの方向にステアリングを切った時でもしっかりと体をホールドする、安全性の高いサイド・エアバッグも搭載する。



STEERING

ステアリング

赤いステッチと John Cooper Works のエンブレムが施された「John Cooper Works レザー・ステアリング」。ステアリング角の操作性をよりダイレクトに調整することで、コーナーでのクリッピング・ポイントを正確に狙えるように。車両との一体感も向上した。パドル・シフトを用いることでAT車のドライビングも刺激的に。



HEAD-UP DISPLAY

ヘッド・アップ・ディスプレイ

緊張感あふれる走行時に、必要な情報をつねに視野内に捉えることが可能に。エンジンの回転数、ギアのポジション、最適なシフト・ポイントを表示することで、つねに車の状況を把握できる。



INTERIOR

インテリア

THE MINI JOHN COOPER WORKS



一瞬の価値を知ること。その積み重ねこそが、最高の走りへとつながるのだから。

手になじむレザー・ステアリング、体の側面を完璧にホールドするスポーツ・シート。必要な情報をつねに視野に捉えられるMINIヘッド・アップ・ディスプレイ。

ドライバーの五感を研ぎ澄まし、究極のレスポンスを叶えるために、John Cooper Worksは決して妥協を許さない。

THE MINI JOHN COOPER WORKS CONVERTIBLE



THE MINI JOHN COOPER WORKS CLUBMAN



THE MINI JOHN COOPER WORKS CROSSOVER



PRODUCT FEATURES.

THE MINI JOHN COOPER WORKS EXCLUSIVE STYLE



THE MINI JOHN COOPER WORKS CLUBMAN EXCLUSIVE STYLE



JOHN COOPER WORKS.





JOHN COOPER WORKS.

